

令和元年度事業評価書 (教育委員会分)

事業名	子供美術展事業	担当G	学校教育グループ
-----	---------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち 政策2_学べる環境の充実したまちをつくる 施策3_芸術・文化活動の推進					
事業概要	幼稚園児・小学校児童・中学校生徒の造形感覚、創造性を育成するため、絵画等の展示を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
7	賃金	62,930	財 源 内 訳	一般財源	171,215	
11	需用費	73,437		特定	国庫支出金	
13	委託料	34,848		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	
				町	その他	
				債		
歳出計		171,215	歳入計		171,215	

3. 活動指標

①来場者数

	29年度	30年度	元年度
来場者数	3,581	3,370	3465

②学校園別展示作品数

	29年度	30年度	元年度
播磨幼稚園	207	202	201
蓮池幼稚園	198	187	164
播磨西幼稚園	106	97	103
播磨小学校	75	80	80
蓮池小学校	115	120	120
播磨西小学校	60	60	60
播磨南小学校	65	70	70
播磨中学校	75	75	75
播磨南中学校	75	75	75
東はりま特別支援学校	114	122	139
計	1,090	1,088	1,087

4. 成果指標等

指標	指標の名称	来場者数				備考
	指標の数値	目標指標	29年度	30年度	元年度	
I	指標の数値	3,400	3,581	3,370	3,465	【展示日数】 29年度 5日間 30年度 5日間 元年度 5日間
	事業の成果等について	町内の全幼小中、さらに特別支援学校からの出品もあり一体感のある美術展となっている。子供たちの成長を感じられる展示会として関心が高く、来場者数は安定している。				

事業名	小学校就学援助事業	担当G	教育総務グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	心身ともに健全な児童の育成を図るため、経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対し、学用品費、給食費、修学旅行費等を援助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
12 役務費	22,941	財 源 内 訳	一般財源	19,611,638
20 扶助費	20,294,993		特 国庫支出金	706,296
			定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
			町 債	
歳出計	20,317,934	歳入計	20,317,934	

3. 活動指標

就学援助支給者（要保護者含む）

(単位：人)

	29年度	30年度	元年度
支給者	310	276	267

就学援助率

	29年度	30年度	元年度
援助率	15.6%	13.4%	12.9%

4. 成果指標等

事業の成果等について	経済的理由により就学が困難な児童の保護者に対して教育に係る費用の一部を援助することで、教育の機会均等化が図られ、教育の円滑な実施に寄与できた。また、29年度より入学準備費を入学前に支給することで、必要な時期に必要な援助をすることができた。
------------	---

事業名	中学校就学援助事業	担当G	教育総務グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	心身ともに健全な生徒の育成を図るため、経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対し、学用品費、給食費、修学旅行費等を援助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
12 役務費		11,731	財 源 内 訳	一般財源		16,012,250
20 扶助費		16,201,223		特 定 財 源	国庫支出金	200,704
					県支出金	
					使用料・手数料	
					その他	
					町 債	
歳 出 計		16,212,954		歳 入 計		16,212,954

3. 活動指標

①就学援助支給者（要保護者含む）

(単位：人)

	29年度	30年度	元年度
支給者	154	147	146

②就学援助率

(単位：%)

	29年度	30年度	元年度
援助率	16.7%	16.3%	16.2%

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>経済的理由により就学が困難な生徒の保護者に対して教育に係る費用の一部を援助することで、教育の機会均等化が図られ、教育の円滑な実施に寄与できた。</p> <p>また、29年度より入学準備費を入学前に支給することで、必要な時期に必要な援助をすることができた。</p>
------------	--

事業名	サポートチーム播磨推進事業	担当G	学校教育グループ
-----	---------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2_学校教育の充実					
事業概要	各小中学校に、学校生活サポーター等を配置（派遣）し、子どもたち一人一人の個性や能力の伸長を図るとともに、自立して生涯をたくましく生き抜く力を育成するため、学校生活全般の支援をする。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出		歳入			
7 賃金	2,940,000	財 源 内 訳	一般財源	2,494,103	
9 旅費	79,578		特定	国庫支出金	
11 需用費	122,965		財	県支出金	656,000
12 役務費	7,560		源	使用料・手数料	
			町	債	
歳出計	3,150,103		歳入計	3,150,103	

3. 活動指標

①スクールソーシャルワーカー

	29年度	30年度	元年度
配置人数	1名	1名	1名
活動日数	185日	178日	180日

②学校生活サポーター

	29年度	30年度	元年度
配置人数	14名	14名	14名

③地域ボランティア活動状況

	29年度	30年度	元年度
登録者数	64名	55名	54名
のべ活動回数	816回	586回	668回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校における子どもの問題行動の背景には、家庭、地域、学校等の子どもが置かれている環境が複雑に絡み合っていることが多く、教師が子どもや保護者へ指導・支援するだけで解決できない事案が増加している。そのような状況のなか、子どもを取り巻く環境への働きかけるSSWの重要性が増している。</p> <p>令和1年度も、福祉グループ等関係機関との情報共有に努め、子どもや保護者の置かれている環境へ働きかけ、福祉的見地からの情報提供を積極的に行った。児童生徒の学校生活支援については、教師と学校生活サポーターが連携し、適切な声掛けによる情緒の安定、基礎学力の向上等に成果が見られた。特に専門教育スクールサポーターによるプログラミング学習では、近隣市町に先駆け「ドローン」を導入し児童の興味関心を高めることができた。</p> <p>また、登録ボランティアの支援により、授業や生徒指導だけでなく、学校生活の多くの場面で、スクールサポーターの活動を補完し、一人一人に応じたきめ細かな、多面的な指導が可能になった。</p>
------------	--

事業名	放課後における補充学習等事業	担当G	学校教育グループ
-----	----------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	播磨町教育振興基本計画に基づき、「確かな学力」の育成に向け、基礎的な知識・技能、学習習慣の定着を目指す。子ども一人ひとりに焦点を当て、「分かる喜び」を感じさせ、学習に対する意欲を高めることで、家庭学習の定着につなげていく。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
8 報償費	387,250	財源内訳	一般財源 51,756	
11 需用費	17,506	財源内訳	特定財源	
			国庫支出金	
			県支出金	353,000
			使用料・手数料	
			その他	
			町債	
歳出計	404,756	歳入計	404,756	

3. 活動指標

①年間の実施回数

	29年度	30年度	元年度
播磨小学校			
蓮池小学校			
播磨西小学校		19回	22回
播磨南小学校			
播磨中学校			
播磨南中学校			

4. 成果指標等

事業の成果等について	授業だけでは十分理解ができなかった学習や苦手な問題について、じっくりと取り組む時間を確保することができ、基礎的な学力の定着を図ることができた。また、児童が気持ちよく学習活動に取り組めるよう学習環境を整え、挨拶や時間厳守等の学習規律を確立するとともに、学習習慣の定着を図ることができた。
------------	--

事業名	子ども支援事業	担当G	学校教育グループ
-----	---------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策3_青少年の健全育成					
事業概要	長期欠席者の社会的自立や学校復帰を促し、児童生徒の自己実現や社会の構成員としての個性と能力の伸長を図る。また、支援の必要な児童生徒に対して、学校生活における適切な支援を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算							
歳出			歳入				
1 報酬		0	財 源 内 訳	一般財源		442,980	
8 報償費		358,800		特 定 財 源	国庫支出金		
11 需用費		71,000			県支出金		
12 役務費		8,180		使用料・手数料			
19 負担金、補助及び交付金		5,000		その他			
				町 債			
歳 出 計		442,980	歳 入 計		442,980		

3. 活動指標

①相談延回数

	29年度	30年度	元年度
ふれあいルーム（利用者）	381人	497人	554人
電話	13回	78回	83回
面接	41回	111回	112回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>家庭環境等の影響から不登校になる生徒も在籍しているので、福祉グループや町内外関係機関との連携を図っている。また、ふれあいルームが中心となり、不登校児童生徒数の減少に向け、幼稚園、小・中学校の担当者の会議を定期的開催し、校種間連携を図った。さらに、メンタルフレンドを平成25年度から2名配置（9月～3月）することで、不登校や問題行動のある児童生徒に対してきめ細かな指導をすることができた。</p> <p>平成28年度からは、スクールソーシャルワーカーとも連携し、不登校児童生徒及び課題のある家庭について支援できるような体制を整えている。</p>
------------	--

事業名	小学校体験活動事業	担当G	学校教育グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	小学校3年生の環境体験事業と、小学校5年生の自然学校を一本化し、小学校体験活動とする。これにより、体験活動のねらいである命の大切さなどを発展的、系統的に学ぼうにする。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
13 委託料	8,488,249	一般財源	5,690,249
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	2,798,000
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	8,488,249	歳 入 計	8,488,249

3. 活動指標

①自然学校推進、環境体験事業

	29年度	30年度	元年度
参加者数	658人	680人	671人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>小学校では、3年生で環境体験学習、5年生で自然学校を実施している。自然学校では、自然体験、集団活動をすることによって、豊かな心やたくましく生き抜く心が育っている。また、環境体験活動では、水中の生き物の観察、森林公園で季節の変化を感じる活動、播磨町内の海や川などの環境を生かした体験など、各校創意工夫された取組がなされており、自然にふれあうなかで、命の大切さや命のつながりを実感させるとともに、美しさに感動する豊かな心をはぐくむことができた。</p>
------------	---

事業名	小学校保健衛生事業	担当G	教育総務グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	学校保健安全法第13条及び第15条に基づく健康診断を実施、また、学校保健安全法第23条に基づく学校医等を配置することで、児童及び教職員の健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	7,005,830	財 源 内 訳	一般財源		12,420,003
11	需用費	614,992		特 定 財 源	国庫支出金	
13	委託料	4,325,796			県支出金	
14	使用料及び賃借料	341,915		使用料・手数料		
19	負担金、補助及び交付金	147,540		その他	16,070	
			町 債			
歳 出 計		12,436,073	歳 入 計		12,436,073	

3. 活動指標

各種検診受診状況

(単位：人)

		29年度	30年度	元年度
胸部結核検診		0	1	1
腎臓検診	1次検尿	1,978	2,055	2,071
	2次検尿	218	204	240
	2次検診		34	40
	要治療		11	18
	要精検		1	2
糖尿病検診	1次検尿	1,978	2,055	2,071
	2次検診	0	0	0
	精密検査		0	0
	要治療		0	0
心臓検診	1次検診	713	708	713
	2次検診	376	383	375
	精密検査	35	24	17
	要管理		13	7
脊柱側弯症検診	1次検診	329	348	330
	2次検診	13	14	10
	要精検		4	5
運動器検診	事前調査	328	349	331
	1次検診	70	53	61
	専門医受診		4	6
	要治療		2	0

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断を実施したことにより、児童及び教職員の健康保持及び増進が図られた。
------------	---

事業名	中学校保健衛生事業	担当G	教育総務グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	学校保健安全法第13条及び第15条に基づく健康診断を実施、また、学校保健安全法第23条に基づく学校医等を配置することで、生徒及び教職員の健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
8	報償費	3,256,520	財 源 内 訳	一般財源		6,365,836
11	需用費	234,870		特 定 財 源	国庫支出金	
13	委託料	2,791,802			県支出金	
14	使用料及び賃借料	153,619		使用料・手数料		
19	負担金、補助及び交付金	19,300		その他	90,275	
				町 債		
歳 出 計		6,456,111	歳 入 計		6,456,111	

3. 活動指標

①各種検診受診状況

(単位：人)

		29年度	30年度	元年度
胸部結核検診		0	0	1
腎臓検診	1次検尿	912	892	899
	2次検尿	132	115	130
	2次検診		36	17
	要治療		5	6
	要精検		5	1
糖尿病検診	1次検尿	912	892	899
	2次検診	1	3	0
	精密検査		1	0
	要治療		0	0
心臓検診	1次検診	317	284	324
	2次検診	316	281	322
	精密検査	23	10	17
	要管理		4	1
脊柱側弯症検診	1次検診	307	272	317
	2次検診	57	15	30
	要精検		7	2
運動器検診	事前調査	310	275	317
	1次検診	68	60	60
	専門医受診		14	7
	要治療		4	2

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断を実施したことにより、生徒及び教職員の健康保持及び増進が図られた。
------------	---

事業名	幼稚園保健衛生事業	担当G	教育総務グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策1_幼児教育の充実					
事業概要	学校保健安全法第13条及び第15条に基づく健康診断を実施、また、学校保健安全法第23条に基づく園医等を配置することで、園児及び教職員の健康の保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算							
歳出			歳入				
8	報償費	2,822,496	財 源 内 訳	一般財源		3,801,184	
11	需用費	155,413		特 定 財 源	国庫支出金		
13	委託料	791,958			県支出金		
14	使用料及び賃借料	31,317		使用料・手数料			
19	負担金、補助及び交付金			その他			
				町 債			
歳 出 計		3,801,184	歳 入 計		3,801,184		

3. 活動指標

①幼稚園保健衛生事業

(単位：人)

		29年度	30年度	元年度
腎臓検診	1次検尿	511	470	467
	2次検尿	83	50	53
	2次検診		7	8
	要治療		2	3
	要精検		1	0
糖尿病検診	1次検尿	511	470	467
	2次検診	0	0	1
	精密検査		0	0
	要治療		0	0

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校保健安全法の規定に基づく健康診断を実施したことにより、園児及び教職員の健康保持及び増進が図られた。また、早期発見による健康管理ができた。
------------	--

事業名	小学校給食事業	担当G	教育総務グループ
-----	---------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	小学校の全児童に対し、単独校調理方式で完全給食を実施し、食事についての正しい理解と食事を通じて好ましい人間関係を育成するとともに、児童の健康保持及び増進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

元年度決算					
歳出		歳入			
9 旅費	16,250	財 源 内 訳	一般財源		9,110,081
11 需用費	5,866,351		特	国庫支出金	
12 役務費	85,280		定	県支出金	
13 委託料	1,655,155		財	使用料・手数料	
18 備品購入費	1,446,670		源	その他	
19 負担金、補助及び交付金	40,375		町	債	
歳出計	9,110,081	歳入計		9,110,081	

3. 活動指標

①小学校給食

(単位：日)

	29年度	30年度	元年度
小学校給食実施日数	188	188	172

②給食調理員職員数

(単位：人)

	29年度	30年度	元年度
正職員数	8	8	6
嘱託職員	1	0	0
再任用職員	0	0	2
パート	19	19	19

③給食調理員（正職員）給与費

(単位：円)

	29年度	30年度	元年度※
2 給料	31,430,700	31,919,700	29,237,400
3 職員手当等	13,796,901	13,870,163	11,824,374
4 共済費	9,435,801	9,684,238	8,446,117
計	54,663,402	55,474,101	49,507,891

※令和元年度については、再任用職員2名に係る給料等を含む。

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立の4小学校の児童に対し、単独調理方式による完全給食を実施し、健康の保持及び増進を図ることができた。
------------	---

事業名	中学校給食事業	担当G	教育総務グループ
-----	---------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	中学校の全生徒に対し、調理配送業務委託方式により完全給食を実施し、生徒の健康の保持増進を図るとともに、望ましい食習慣や、食の自己管理能力を身につけさせる。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算							
歳出			歳入				
9	旅費	7,110	財 源 内 訳	一般財源		51,740,003	
11	需用費	580,870		特 定 財 源	国庫支出金		
12	役務費	27,972			県支出金		
13	委託料	51,108,531		使用料・手数料			
19	負担金、補助及び交付金	15,520		その他			
				町 債			
歳 出 計		51,740,003	歳 入 計		51,740,003		

3. 活動指標

(単位：日)

			29年度	30年度	元年度
給 食 実 施 日 数	播磨 中学校	1年生	148	149	132
		2年生	151	151	137
		3年生	136	137	132
	播磨南 中学校	1年生	149	151	141
		2年生	151	152	142
		3年生	135	137	135

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>平成23年1月より委託業者による給食の提供を開始し、業者による調理・配送業務や中学校の現場における配膳・喫食・後片付け等の中学校給食は定着し、スムーズに運営できており、今後も安定した給食事業の運営に努める。</p> <p>また、中学校給食事業は、生徒の健康の保持・増進や望ましい食習慣を身につけるためにも重要な事業であり、委託事業者、教職員の協力により、より一層食育の充実が図られた。</p>
------------	---

事業名	学校給食施設整備事業	担当G	教育総務グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	老朽化した給食施設について、播磨小学校と播磨南小学校は中学校との親子給食で、蓮池小学校と播磨西小学校は自校方式での調理方式で年次的に整備を進めていく。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出		歳入			
12 役務費	282,000	財 源 内 訳	一般財源		103,081,773
13 委託料	21,714,000		特	国庫支出金	
14 使用料及び賃借料	1,285,373		定	県支出金	
15 工事請負費	80,000,000		財	使用料・手数料	
			源	その他	199,600
		町	債		
歳出計	103,281,373		歳入計	103,281,373	

3. 活動指標

主な事業内容	実施設計業務委託（播小、蓮小、南小） 1式 工事前払金（播小、蓮小）
--------	---------------------------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	工事実施の準備ができ、播小、蓮小の工事を発注することができた。
------------	---------------------------------

事業名	交通安全街頭指導事業	担当G	教育総務グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標2_やすらぎがあり、健やかに暮らせるまち					
	政策2_安全・安心対策の充実したまちをつくる					
	施策1_交通安全対策の充実					
事業概要	通学路の町内18箇所交通安全街頭指導員を配置し、登下校（園）時における幼児・児童・生徒等の安全を確保する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
1 報酬	11,661,500	財 源 内 訳	一般財源	11,872,712
11 需用費	211,212		特 国庫支出金	
			定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
			町 債	
歳 出 計	11,872,712	歳 入 計	11,872,712	

3. 活動指標

①校区別街頭指導員数

(単位：人)

	29年度	30年度	元年度
播磨小学校区	5	5	5
蓮池小学校区	5	5	5
播磨西小学校区	3	3	3
播磨南小学校区	5	5	5
合計	18	18	18

②街頭指導日数

(単位：日)

	29年度	30年度	元年度
活動日数	199	199	190

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>通学路交通安全プログラムに基づき、各学校から報告があった危険箇所について、安全推進会議による合同点検、対策を実施し、関係機関が連携して通学路の安全確保に努めた。</p> <p>対策におけるソフト事業として交通安全街頭指導員を配置することで、ハード面の対策ができない箇所における交通安全の確保が図られた。また、日々の「あいさつ」の励行や見守り活動の実施で、地域全体への防犯、交通安全意識の向上にも寄与している。</p>
------------	---

事業名	読書活動推進事業	担当G	学校教育グループ
-----	----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	播磨町教育振興基本計画に基づき、読書習慣を身につけさせ、「豊かな感性の涵養」に努めるとともに、学力の基本要素である「読む力」及び「自ら解決していく力」の育成を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
11 需用費	119,915	財 源 内 訳	一般財源	3,646,866
13 委託料	327,000		特 国庫支出金	
18 備品購入費	3,199,951		定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
			町 債	
歳出計	3,646,866	歳入計	3,646,866	

3. 活動指標

①蔵書数

	29年度	30年度	元年度
播磨小学校	8,906冊	10,233冊	9,463冊
蓮池小学校	9,917冊	10,156冊	11,936冊
播磨西小学校	7,417冊	7,475冊	7,707冊
播磨南小学校	9,020冊	9,331冊	9,502冊
播磨中学校	8,780冊	8,643冊	10,011冊
播磨南中学校	8,863冊	8,641冊	8,796冊

4. 成果指標等

事業の成果等について	各校の蔵書データを基にした計画的な図書の購入ができています。TRC図書館アドバイザーからの助言を受けたり、ブックキャラバンを活用したりすることにより、学校が必要と考える本、児童・生徒自身が読みたい本を選書することができており、読書に対する意欲、興味・関心を高めることにつながっている。今後も学校図書館図書廃棄基準に基づき、計画的な廃棄処分にも取り組みながら、学校図書館図書標準の達成に向けた整備を推進していく。
------------	---

事業名	「トライやる・ウィーク」事業	担当G	学校教育グループ
-----	----------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	教育振興費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	自己を見つめ、自分の生き方を考え、心豊かにたくましく生きる力を育むため、中学2年生全員を対象に、1週間の体験活動を実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
13 委託料	1,398,660	一般財源	348,660
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	1,050,000
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	1,398,660	歳 入 計	1,398,660

3. 活動指標

①トライやる・ウィーク

	29年度	30年度	元年度
参加者	316人	323人	272人
協力事業所数	99事業所	103事業所	88事業所

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>中学校では、2年生の生徒全員を対象にトライやる・ウィークを実施している。</p> <p>生徒が主体的に様々な活動や体験をすることにより、生徒自身が豊かな感性や創造性を高め、「生きる力」を育成することができる。また、不登校傾向にある生徒にとっても、発達段階に応じて自然体験やボランティア活動などの社会体験活動を行うことは、大変重要である。トライやる・ウィークにおいて子どもたちが、自ら学び、考え、体得する体験活動は、子どもに対して、正しい職業観、勤労観を育むためにも有効である。また、地域で活動することで、学校・家庭を含めた地域全体で子どもを育てることにつながっている。今後もトライやる・ウィークの啓発や新規事業所の開拓も引き続き進め、トライやる・ウィークの意義を再確認し、活動の充実を図っていく。</p>
------------	---

事業名	青少年健全育成事業	担当G	学校教育グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策3_青少年の健全育成					
事業概要	青少年の健全な育成のため、少年補導委員の委嘱とその活動、播磨町内の2中学校の青少年育成推進委員会への補助を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
8 報償費	320,000	財 源 内 訳	一般財源	510,299
11 需用費	93,363		特 国庫支出金	
12 役務費	8,500		定 県支出金	
19 負担金、補助及び交付金	88,436		財 使用料・手数料	
			源 その他	
		町 債		
歳 出 計	510,299	歳 入 計	510,299	

3. 活動指標

①少年補導委員会活動状況

	29年度	30年度	元年度
街頭補導回数	20日	20日	13日

②中学校区青少年育成推進委員会活動状況

	29年度	30年度	元年度
推進委員会	4	4	2
企画委員会	4	4	2
小委員会	6	6	4
街頭補導	8	8	6

4. 成果指標等

事業の成果等について	播磨町少年補導委員会・中学校区青少年推進委員会においては、町内幼小中高をはじめ関係諸機関との連携を図りながら、町内巡回補導（コンビニ、公園等町内全域53か所）等、自主的・積極的な活動が展開されている。学校内外において、他校中学校との交友関係のある生徒による問題行動の事案は起きてはいるが、全体として、問題行動件数も減少傾向にある。
------------	---

事業名	家庭教育啓発事業	担当G	学校教育グループ
-----	----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策3_青少年の健全育成					
事業概要	家庭教育の推進を図るために、保護者対象の研修やリーフレットの配布等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
8 報償費	60,000	財 源 内 訳	一般財源	392,812
11 需用費	332,812		特 国庫支出金	
			定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
			町 債	
歳出計	392,812	歳入計	392,812	

3. 活動指標

①教育講演会

	29年度	30年度	元年度
参加人数	165名	151名	250名

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>事業の成果等について 家庭の教育力向上を目指した講演会の開催や家庭教育資料の発行により、家庭教育の重要性を啓発している。</p> <p>家庭学習の手引き「子どもたちのかがやく未来のために」一家庭でできることーに関しては、新たに内容の見直しを行い、就学前のページを追加し、保護者へ配布活用した。</p> <p>啓発資料を活用した記事を広報はりま「家庭教育コラム」欄に毎月掲載し、広く住民の方々に啓発する取り組みを継続している。</p>
------------	---

事業名	地域の教育力向上事業	担当G	生涯学習グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策3_青少年の健全育成					
事業概要	<p>地域住民や豊富な社会経験を持つ外部人材の協力を得ながら、全学年を対象に放課後子ども教室を実施し、児童の安全・安心な放課後の居場所づくりを進める。</p> <p>また、イベントの企画運営を通して支援者のネットワーク構築や新たな支援者の発掘・育成を行い、地域の教育力の向上、さらには地域全体の活性化へとつなげる。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
1 報酬	76,500	財 源 内 訳	一般財源	922,601
8 報償費	1,177,700		特 国庫支出金	
9 旅費	5,900		定 県支出金	708,000
11 需用費	59,701		財 使用料・手数料	
12 役務費	188,800		源 その他	
14 使用料及び賃借料	122,000		町 債	
19 負担金、補助及び交付金	0			
歳出計	1,630,601	歳入計	1,630,601	

3. 活動指標

「学校支援ボランティア」の参加者数

	29年度	30年度	元年度
参加者数	548人	523人	542人

「放課後子ども教室」のボランティア参加者数

	29年度	30年度	元年度
ボランティア参加者数	58人	67人	30人

4. 成果指標等

指標	指標の名称	参加延人数	説明	6校×5人×200日		
	1	指標の数値	目標指標	29年度	30年度	元年度
		6,000人	13,687人	12,975人	13,102人	

事業名	小学校施設維持管理事業	担当G	教育総務グループ
-----	-------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	円滑な学校運営を推進するため、学校施設の適切な維持管理と学校内の保安保持等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
11 需用費	33,965,719	財 源 内 訳	一般財源		52,411,546	
12 役務費	1,432,158		特 定 財 源	国庫支出金		
13 委託料	7,454,352			県支出金		
14 使用料及び賃借料	178,524		使用料・手数料			
15 工事請負費	8,834,745		その他		40,733	
16 原材料費	586,781		町 債			
歳 出 計	52,452,279	歳 入 計		52,452,279		

3. 活動指標

燃料費・光熱水費の推移

(単位：円)

	29年度	30年度	元年度
電気料金	11,144,856	11,444,018	10,769,885
水道料金	14,815,840	15,270,840	13,414,230
ガス料金	3,089,976	2,978,844	3,865,762

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立4小学校の施設の適切な維持管理を行うことができた。
------------	-----------------------------

事業名	中学校施設維持管理事業	担当G	教育総務グループ
-----	-------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	円滑な学校運営を推進するため、学校施設及び設備の適切な維持管理と学校内の保安保持等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
11 需用費	15,230,161	財 源 内 訳	一般財源		65,072,290	
12 役務費	997,095		特 定 財 源	国庫支出金		
13 委託料	4,918,503			県支出金		
15 工事請負費	43,229,680		使用料・手数料			
16 原材料費	698,851		その他		2,000	
			町 債			
歳 出 計	65,074,290	歳 入 計		65,074,290		

3. 活動指標

燃料費・光熱水費の推移

(単位：円)

	29年度	30年度	元年度
電気料金	6,281,594	6,783,441	6,142,793
水道料金	3,890,360	4,416,960	4,586,810
ガス料金	104,286	980,379	1,860,610

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立2中学校の施設の適切な維持管理を行うことができた。
------------	-----------------------------

事業名	幼稚園施設維持管理事業	担当G	教育総務グループ
-----	-------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1_幼児教育の充実					
事業概要	円滑な園運営を推進するため、施設の適切な維持管理と園内の保安保持等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
11 需用費	5,129,218	財 源 内 訳	一般財源		9,535,383	
12 役務費	469,991		特 定 財 源	国庫支出金		
13 委託料	1,663,841			県支出金		
14 使用料及び賃借料	748,416		使用料・手数料			
15 工事請負費	1,400,940		その他			
16 原材料費	122,977		町 債			
歳 出 計	9,535,383	歳 入 計		9,535,383		

3. 活動指標

燃料費・光熱水費の推移

(単位：円)

	29年度	30年度	元年度
電気料金	2,140,816	2,171,674	2,124,901
水道料金	1,183,180	1,152,380	1,169,630
ガス料金	617,251	618,127	949,589

4. 成果指標等

事業の成果等について	町立3幼稚園の施設の適切な維持管理を行うことができた。
------------	-----------------------------

事業名	小学校運営用備品整備事業	担当G	教育総務グループ
-----	--------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	児童が良好な環境のもとで、教育が受けられるよう小学校運営用の各種備品の整備を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
18 備品購入費	7,052,227	一般財源	7,052,227
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	7,052,227	歳 入 計	7,052,227

3. 活動指標

主な購入備品	折りたたみ椅子 70脚、配膳台 4台、印刷機 2台 児童用机 38台、児童用椅子 48脚
--------	---

決算額の推移

	29年度	30年度	元年度
備品購入費	3,358,442	5,065,552	7,052,227

4. 成果指標等

事業の成果等について	日常の学校運営に必要な備品を的確に整備したことで、教育環境の充実が図られた。
------------	--

事業名	中学校運営用備品整備事業	担当G	教育総務グループ
-----	--------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	中学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	生徒が良好な環境のもとで、教育が受けられるよう中学校運営用の各種備品の整備を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
18 備品購入費	3,736,319	財源内訳	一般財源 3,736,319
		特定財源	国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町債	
歳出計	3,736,319	歳入計	3,736,319

3. 活動指標

主な購入備品	生徒用机 90台、生徒用椅子 90脚 カラーレーザープリンター 1台、折りたたみ椅子 190脚
--------	--

決算額の推移

(単位：円)

	29年度	30年度	元年度
備品購入費	2,450,777	2,575,108	3,736,319

4. 成果指標等

事業の成果等について	日常の学校運営に必要な備品を的確に整備したことで、生徒が良好な環境のもとに教育が受けられるようになった。
------------	--

事業名	幼稚園運営用備品整備事業	担当G	教育総務グループ
-----	--------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 1_幼児教育の充実					
事業概要	園児が良好な環境のもとで、教育が受けられるよう幼稚園運営用備品の整備を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
18 備品購入費	1,442,367	財源内訳	一般財源 1,442,367
		特定財源	国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町債	
歳出計	1,442,367	歳入計	1,442,367

3. 活動指標

主な購入備品	ライトテーブル6人用 16台、絵画作品乾燥棚 1台 平均台 1組、ソフトエッジ積木 1セット
--------	---

決算額の推移

(単位：円)

	29年度	30年度	元年度
備品購入費	1,327,028	1,402,462	1,442,367

4. 成果指標等

事業の成果等について	日常の園運営に必要な各種備品を的確に整備したことで、園児が良好な環境のもとに教育が受けられるようになった。
------------	---

事業名	学校情報化推進事業	担当G	学校教育グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	小中学校におけるICT環境等の維持・管理並びに整備・充実に回り、教育の情報化を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出		歳入			
9 旅費	8,700	財源内訳	一般財源	114,926,810	
11 需用費	609,853		特定財源	国庫支出金	
12 役務費	1,486,740			県支出金	
13 委託料	13,257,700			使用料・手数料	
14 使用料及び賃借料	31,820,040			その他	
18 備品購入費	67,743,777		町債		
歳出計	114,926,810	歳入計	114,926,810		

3. 活動指標

①情報教育授業時数

	29年度	30年度	元年度
播磨小学校		111時間	360時間
蓮池小学校		600時間	558時間
播磨西小学校		257時間	212時間
播磨南小学校		357時間	325時間
播磨中学校	560時間	525時間	525時間
播磨南中学校	385時間	350時間	158時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校でのICT環境整備が進むとともに教員のICT技術も向上し、デジタルコンテンツや教材ソフトを効果的に活用した教科学習や総合的な学習が実施されるようになり、児童・生徒の基礎学力の定着、学習意欲の喚起につながっている。また、小学校では実物投影機、大型ディスプレイが各学級にあり、それらを活用した授業も日常的に行われている。</p> <p>平成27年の町内小中学校のパソコンネットワーク整備事業で、教育委員会内にデータセンターを構築し、校務用支援システムの構築、校内LANの再整備を行ったことにより、学校での業務改善が進み、子どもと向き合う時間を生み出すことにもつながった。今後も国のICT戦略に注視しながら、中学校でも各教室にパソコン、大型ディスプレイなどを設置し、活用するとともに、タブレットや電子黒板の活用などについての研究を進め、計画的な整備をする必要がある。</p>
------------	---

事業名	障害児童生徒通学支援事業	担当G	学校教育グループ
-----	--------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
事業概要	肢体不自由学校への就学が適切とされた児童生徒で、医療的ケアが常に必要な児童生徒について、保護者が医療的ケアに専念し、安全に通学できるよう介護タクシー等の利用を支援する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
12 役務費	593,096	一般財源	593,096
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	593096	歳 入 計	593096

3. 活動指標

① 利用実績

	29年度	30年度	元年度
通学日数(対象者1名)	-	-	62

4. 成果指標等

事業の成果等について	常時付き添いが必要な児童に保護者が付き添い、タクシー利用において通学しているため、安心して通学できている。今後、常時見守りの状態が解消されれば、当該事業の利用もなくなっていく。
------------	--

事業名	特別支援教育総合推進事業	担当G	学校教育グループ
-----	--------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2_学校教育の充実					
事業概要	<p>各学校に特別支援教育コーディネーターを配置し、特別支援に係る校内委員会を定期的に開催する。そして、特別な支援を要する子どもへの支援方法について検討し、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成して校内支援体制の充実を図る。</p> <p>また、通常学級に在籍する発達障害のある子どもに対する具体的な対応・支援方法についての研修を行うとともに、保育園・幼稚園から小学校へのスムーズな就学指導のあり方や小学校から中学校への支援方法の引き継ぎ、他機関との連携等について検討を行う。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出		歳入			
9 旅費	0	財 源 内 訳	一般財源	150,942	
11 需用費	150,942		特 定 財 源	国庫支出金	
				県支出金	
				使用料・手数料	
				その他	
		町 債			
歳 出 計	150,942	歳 入 計		150,942	

3. 活動指標

巡回相談、関係機関等との連携状況

	29年度	30年度	元年度
就学サポート委員会の開催回数	2回	2回	1回
教育委員会が主体となって実施した相談回数	103回	80回	63回
専門機関に依頼あるいは連携して実施した相談回数	84回	94回	51回
特別支援教育コーディネーターネットワーク会議の回数	7回	7回	6回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>学校園と各関係機関とのネットワークが構築され、共通理解を図る機会が定着し、縦横の連携の充実につながっている。保育園との連携も強化され、就学に関して保・幼・小の連携体制等が整ってきた。また、縦横の連携を活用することにより、共通理解のもと各校園でより適切な支援を考える機会となり、職員の意識改革、指導力や支援方法向上に役立てることにつながった。関係機関の協力のもと、早期からの教育相談を実施することにより、より適切な就学指導につなげることができた。</p> <p>県立東はりま特別支援学校による巡回相談を行い、各学校・学級での指導及び支援方法について相談することができた。</p> <p>それぞれの校区ごとに引き継ぎ会（ネットワーク会議）を実施することで、入学前から園児・児童の様子がわかり、小・中学校とも4月当初から教育支援を開始できる体制作り役に役立っている。</p> <p>インクルーシブ教育システム構築を基盤に、幼児・児童・生徒の実態把握に基づく、より適切な指導・支援法を確立させるためにも、さらなる研修の機会を設けることが必要である。また、幼児・児童・生徒の支援を行うとともに、親支援も必要であり、啓発資料の作成・配布により情報提供を行っている。</p>
------------	---

事業名	教育研究指導事業	担当G	学校教育グループ
-----	----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2_学校教育の充実					
事業概要	教師の資質や指導技術の向上、また、様々な教育課題に対応する能力を育てるため、研修を行う。特に、命や人権を大切に教育等、道徳教育の充実に向けた研修を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
1 報酬	127,500	財 源 内 訳	一般財源	1,439,770
7 賃金	49,840		特 定 財 源	
8 報償費	990,000		国庫支出金	
9 旅費	73,480		県支出金	25,000
11 需用費	141,483		使用料・手数料	
12 役務費	33,537		その他	
13 委託料	0		町 債	
14 使用料及び賃借料	0			
18 備品購入費	0			
19 負担金、補助及び交付金	48,930			
歳 出 計	1,464,770		歳 入 計	1,464,770

3. 活動指標

①教職員研修講座受講者数

	29年度	30年度	元年度
教育機器利用研修講座	60名	301名	218
生徒指導研修講座	298名	65名	51
幼児教育研修講座	76名	109名	94
中堅職員研修講座	40名	45名	64
若年教職員研修	78名	23名	37
教科研修講座	872名	553名	355
特別支援教育講座	195名	343名	244
一般教育講座	130名	226名	374

4. 成果指標等

事業の成果等について	各学校において、日常的な職務を通して、OJTを活用し、教職員の中で同僚性と協働性を育て高め、組織として課題解決にあたることのできる学校風土が醸成されてきた。今後も、播磨町教育振興基本計画や学校園教育充実計画に基づき、新学習指導要領への移行時期を迎え、小学校の英語、特別の教科道徳をはじめとする各教科及びキャリアステージを念頭に置いた研修を組み、教職員の資質・能力の向上を図る。
------------	--

事業名	播磨町教育委員会指定校事業	担当G	学校教育グループ
-----	---------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策2_学校教育の充実					
事業概要	小中学校に、研究指定を実施し、教科等の研究を推進することで教員の資質・能力のさらなる向上を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
8 報償費	190,000	財源内訳	一般財源 547,736
19 負担金、補助及び交付金	357,736	財源内訳	特定財源
			国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町債	
歳出計	547,736	歳入計	547,736

3. 活動指標

①研修回数

	29年度	30年度	元年度
播磨中学校	8回		
蓮池小学校	8回	10回	
播磨西小学校		9回	13回
播磨南中学校			13回

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>ベテラン教員の大量退職期を迎えている今日、若手教員の増加に伴う学校力の低下が危惧されている。このことを踏まえ、町内小中学校に、研究指定を実施し、研究を推進することで、教員の資質・能力のさらなる向上を図り、教師力を磨き、組織としての学校力を高めていくことは意義あることである。</p> <p>平成30年度から2年間の指定で、播磨西小学校で国語科の研究を推進し、令和元年度は播磨南中学校で特別の教科道徳の研修に取り組んでいる。新学習指導要領実施を見据え、大学から継続して専任の講師を招いて研究授業を実施することにより、教員一人一人が共通の課題を持って、日々の授業力の向上に努めることができた。また、播磨西小学校においては、研究発表会を実施し、研究授業や校内研修会を公開することで、町内外他校の教員の参加を促し、町内全体のレベルアップにもつなげた。</p>
------------	--

事業名	外国語教育推進事業	担当G	学校教育グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	教育総務費	目	教育指導費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 2_学校教育の充実					
事業概要	外国人講師並びに指導助手を各小中学校に配置することにより、英語教育をさらに充実し、小中学校の各段階を通じて児童・生徒の英語力の向上を図っていく。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
13 委託料	19,397,640	一般財源	19,397,640
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	19,397,640	歳 入 計	19,397,640

3. 活動指標

① 1週間あたりの授業時数

	29年度	30年度	元年度
播磨小学校	10時間	10時間	10時間
蓮池小学校	15時間	15時間	16時間
播磨西小学校	8時間	8時間	8時間
播磨南小学校	8時間	9時間	9時間
播磨中学校	24時間	20時間	20時間
播磨南中学校	20時間	17時間	14時間

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>新学習指導要領では小学校での外国語が教科となり、グローバル化が急速に進展する中で、外国語によるコミュニケーション能力は、一部の業種や職種だけでなく、生涯にわたる様々な場面で必要とされることが予想される。今後さらに、小中学校のALTの連携の強化、教職員の指導力向上、ALTの活用方法など、さらなる充実に向けて事業の在り方を考える。</p> <p>英語の授業のみならず、休み時間、放課後、清掃時間等でふれあう中で、国際理解教育としても有意義である。</p>
------------	---

事業名	まちの先覚者顕彰事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	------------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	郷土の先覚者に関わる歴史的文化的遺産の保存や資料等の調査・収集及び啓発パンフレット等の作成を行い、住民に広報する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出			歳入		
19 負担金、補助及び交付金	95,000	財 源 内 訳	一般財源		95,000
			特	国庫支出金	
			定	県支出金	
			財	使用料・手数料	
			源	その他	
			町	債	
歳出計	95,000		歳入計	95,000	

3. 活動指標

ふるさとの先覚者顕彰会

(単位：人)

	29年度	30年度	元年度
会員数	78	73	83

4. 成果指標等

指標	指標の名称	会員増加数	説明	該当年度会員数ー前年度会員数		
	指標の数値	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
		15	10	△5	10	

事業名	特別展開催事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	---------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	<p>大中遺跡をはじめとする文化財、地域の歴史、風土や文化等の中からテーマを選定し、特色ある展覧会を開催する。本年度は、播磨町の文化遺産を指定文化財中心に地域ごとに展示し、地域ごとの特徴や注目すべき文化財に焦点をあてる構成とし、「播磨町の文化遺産」をテーマに特別展を開催した。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
8 報償費	50,000	財 源 内 訳	一般財源	1,080,084
11 需用費	1,021,876		特 国庫支出金	
12 役務費	8,208		定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
		町 債		
歳出計	1,080,084	歳入計	1,080,084	

3. 活動指標

①特別展

	29年度	30年度	元年度
開催日数	53日	50日	50日
来館者数	8,060人	9,005人	8,284人
テーマ	大中遺跡まつり	今里傳兵衛と新井用水	播磨町の文化遺産

4. 成果指標等

指標	指標の名称	1日あたりの入館者数	説明	来館者数／開催日数		
	指標の数値	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
1		300人	152人	180人	166人	

事業名	親子文化財教室開催事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	-------------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	古代の織物や染め物、土器・埴輪づくりなどの古代体験学習の場を提供する。 また、布草履や紙すき、和だこづくりなどの伝統文化の体験など、特色ある事業を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
8 報償費	245,000	財 源 内 訳	一般財源	421,706
11 需用費	176,706		特 国庫支出金	
			定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
			町 債	
歳出計	421,706	歳入計	421,706	

3. 活動指標

①親子文化財教室

	29年度	30年度	元年度
講座数	56回	32回	30回
参加者数	625人	386人	303人

4. 成果指標等

指標	指標の名称	1講座あたりの参加者数	説明	参加者数/講座数		
	指標の数値	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
		12人	11人	12人	10人	

事業名	大中遺跡まつり事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	-----------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	国指定史跡「大中遺跡」公園を会場に、本祭1週間前の前夜祭では「たそがれコンサート」、「イルミネーション点灯式」などの実施、本祭では「使者の行列」、「古代行列」、また、収穫祭としてのステージでの儀式など、全国でも類のない特色ある古代まつりを開催する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
19 負担金、補助及び交付金	6,000,000	財源内訳	一般財源 6,000,000
		特	国庫支出金
		定	県支出金
		財	使用料・手数料
		源	その他
		町	債
歳出計	6,000,000	歳入計	6,000,000

3. 活動指標

①参加者数

	29年度	30年度	元年度
協力団体数	32団体	30団体	30団体
参加者数	30,000人	30,000人	30,000人

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>前夜祭の「たそがれコンサート」、「イルミネーション点灯式」、本祭の「古代行列」、「使者の行列」、「火納めの儀」等の儀式、スタンプラリー、体験イベント、古代村市場での県内外特産品の販売拡充等により、町内はもとより町外へも広く知られるようになった。</p> <p>また、高校生や大学生などの若い世代の参画をはじめ各種団体の協力により、出展内容や特設ステージについても一層魅力あるものになり、多数の来場者があった。</p> <p>29回目の開催であった令和元年度は、ステージの出演者数を増員し、古代村市場では地元特産品の販売を充実させる等、前回より充実した内容で、来場者に楽しんでいただき、大中遺跡の大切さを再認識できる場となるよう取り組んだ。</p>
------------	--

事業名	文化財保護啓発事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	-----------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	<p>愛宕塚古墳をはじめとする文化財の適切な管理や埋蔵文化財の発掘調査及び出土品の整理等を行い、郷土の文化財への興味や関心、保護意識を高める。</p> <p>また、文化財散策マップや各種パンフレットなどを活用し、文化財への興味と理解を深める。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
11 需用費	7,300	財 源 内 訳	一般財源	1,314,880
13 委託料	1,148,580		特 国庫支出金	
19 負担金、補助及び交付金	159,000		定 県支出金	
			財 使用料・手数料	
			源 その他	
		町 債		
歳出計	1,314,880	歳入計	1,314,880	

3. 活動指標

①播磨町指定文化財（直近3年間に指定したもの）

区分	名称	数	指定年月日	所在地	備考
					直近3年間に指定した文化財はありません。

②指定文化財補助事業

	29年度	30年度	元年度
名称・員数	阿閑神社本殿保存修理事業	阿閑神社本殿保存修理事業	①古宮獅子舞保存補助金 ②二子住吉神社クスノキ剪定等補助金
申請者	阿閑神社	阿閑神社	①古宮獅子舞の会 ②二子住吉神社
補助内容	桧皮屋根の葺替え	桧皮屋根の葺替え	①獅子頭・太鼓の補修 ②クスノキの剪定等
補助金額	7,383,000円	13,977,000円	①87,000円 ②72,000円

4. 成果指標等

事業の成果等について	文化財の適切な管理を行うことで貴重な歴史資産を良好な状態で保存することができた。
------------	--

事業名	文化財保護審議会運営事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	--------------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	文化財保護費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	文化財保護法の規定に基づき、町内にある文化財の保存及び活用に関する重要事項について調査・審議し、建議する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
1 報酬	77,500	一般財源	77,500
		財 源 内 訳	国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町 債	
歳 出 計	77,500	歳 入 計	77,500

3. 活動指標

①播磨町文化財保護審議会活動

	29年度	30年度	元年度
審議会開催回数	2回	2回	2回

4. 成果指標等

事業の成果等について	町指定文化財について継続調査を行うとともに、伝統文化の継承、文化財の保存及び普及啓発のあり方等について協議した。 また、特別展の開催内容等についても、各委員より意見を伺った。
------------	--

事業名	歴史講座開催事業	担当G	生涯学習G_資料館
-----	----------	-----	-----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	資料館費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策4_歴史的・文化的資源の保存と活用					
事業概要	住民の興味・関心の高いテーマを中心に郷土の歴史や文化、文化財等に関する知識を提供する。また、特別展と関連した講座を開催することで特別展への理解を深める。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
8 報償費	60,000	一般財源	60,000
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	60,000	歳 入 計	60,000

3. 活動指標

①歴史講座

	29年度	30年度	元年度
講座数	3回	3回	2回
受講者数	109人	76人	57人

4. 成果指標等

指標	指標の名称	1講座あたりの受講者数	説明	受講者/講座数		
	指標の数値	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
1		40人	36人	25人	29人	歴史講座のみ

事業名	公民館管理運営事業	担当G	生涯学習グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策1_生涯学習の充実					
事業概要	住民が主体的に学習し、交流する文化活動等の拠点施設である中央公民館を指定管理者により、適正に管理運営する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
11 需用費	269,500	財 源 内 訳	一般財源	27,949,134
12 役務費	107,882		特 国庫支出金	
13 委託料	28,532,000		定 県支出金	
			財 使用料・手数料	960,248
			源 その他	
			町 債	
歳出計	28,909,382	歳入計	28,909,382	

3. 活動指標

①公民館利用状況

	29年度	30年度	元年度
利用件数(件)	5,664	5,418	3,819
利用総数(人)	119,050	102,227	51,546

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>子どもから高齢者までの幅広い世代の、誰もが集い、学べる場として、学習内容の充実や施設の有効活用に努めた。</p> <p>利用状況においては、平成30年度における大ホール改修工事に引き続き、研修棟の改修工事によって令和元年8月から翌年の2月までの7か月間を利用中止としたことから「利用件数」「利用総数」共に大幅に減少した。</p>
------------	---

事業名	コミュニティセンター管理運営事業	担当G	生涯学習グループ
-----	------------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標4_つながりを大切にするまち					
	政策3_まちづくりに住民が参画できるまちをつくる					
	施策1_地域活動の活性化・住民参加の推進					
事業概要	住民が主体的に学習し、交流する地域活動等の拠点施設であるコミュニティセンターを指定管理者により、適正に管理運営する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
11 需用費	218,504	財 源 内 訳	一般財源	51,321,925
12 役務費	210,702		特 国庫支出金	
13 委託料	49,933,960		定 県支出金	
15 工事請負費	223,668		財 使用料・手数料	2,475,909
19 負担金、補助及び交付金	3,211,000		源 その他	
			町 債	
歳出計	53,797,834		歳入計	53,797,834

3. 活動指標

①利用者数

	29年度	30年度	元年度
東部コミセン	12,171 人	14,006 人	17,093 人
西部コミセン	19,296 人	17,518 人	16,025 人
野添コミセン	47,410 人	47,018 人	47,005 人
南部コミセン	29,656 人	26,433 人	31,056 人
計	108,533 人	104,975 人	111,179 人

4. 成果指標等

事業の成果等について	それぞれのコミュニティ委員会において、町との連携を図りながら、適正な維持管理を行うとともに、自主的な事業を実施するなど地域活動の拠点として活用された。
------------	---

事業名	図書館管理運営事業	担当G	生涯学習グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	図書館費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策3_芸術・文化活動の推進					
事業概要	<p>図書館サービスの充実、向上を図り、施設及び設備を適正に維持管理するため、指定管理者により図書館の管理運営を行う。</p> <p>平成28年度から電子図書館サービスを導入し、図書館利用をさらに手軽に身近なものにしている。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
11 需用費	831,600	財 源 内 訳	一般財源		69,455,173	
12 役務費	100,229		特 定 財 源	国庫支出金		
13 委託料	66,626,000			県支出金		
14 使用料及び賃借料	1,897,344		使用料・手数料			
			その他			
		町 債				
歳 出 計	69,455,173	歳 入 計	69,455,173			

3. 活動指標

①図書貸出状況

	29年度	30年度	元年度
年間貸出人数	85,358人	85,331人	84,062人
年間貸出冊数	295,755冊	297,451冊	289,361冊

②電子図書貸出状況

	29年度	30年度	元年度
登録者数	266人	306人	335人
年間貸出数	164点	216点	271点

4. 成果指標等

指標1	指標の名称	一人当たり貸出冊数	説明	貸出冊数÷人口 = 貸出密度 (点)		
	指標の数值	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
		11.5	8.6	8.6	8.4	
指標2	指標の名称	蔵書数に対する貸出回転率	説明	貸出冊数÷蔵書数 = 蔵書回転率 (倍)		
	指標の数值	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
		3.1	2.02	2.25	2.00	

事業名	ふれあい活動推進事業	担当G	生涯学習グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標4_つながりを大切にするまち					
	政策3_まちづくりに住民が参画できるまちをつくる					
	施策1_地域活動の活性化・住民参加の推進					
事業概要	<p>各種の奉仕活動や学習活動、福祉活動を推進する女性団体を支援し、温かい人間関係で結ばれた快適で住みよい地域づくりを行う。</p> <p>平成28年度より、例年実施してきた「健康福祉フェア」と「緑化イベント」を一体化し、住民が様々な体験や交流を通して学びやふれあいを深める場として「はりま風薫るフェスタ」を開催する。</p>					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
19 負担金、補助及び交付金	5,880,000	財源内訳	一般財源 5,880,000
		財源内訳	特定財源
			国庫支出金
			県支出金
			使用料・手数料
			その他
		町債	
歳出計	5,880,000	歳入計	5,880,000

3. 活動指標

播磨町連合婦人会加入者

	29年度	30年度	元年度
会員数	80人	79人	80人

播磨町女性活動活性化事業推進協議会の構成団体：連合婦人会・いづみ会・消費者協会・日本赤十字奉仕団・更生保護婦人会播磨支部・JA兵庫南播磨支部女性会

はりま風薫るフェスタ来場者数

	29年度	30年度	元年度
当日来場者数	12,000人 第2回 はりま風薫るフェスタ	13,000人 第3回 はりま風薫るフェスタ	11,000人 第4回 はりま風薫るフェスタ

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>播磨町連合婦人会においては、地域づくり活動や子育て支援活動、環境保護活動などに取り組み、温かい人間関係で結ばれた住みよい地域づくりを推進した。</p> <p>合わせて、「播磨町女性活動活性化事業推進協議会」において、子育て支援活動に取り組んだ。</p> <p>また、第4回目の「はりま風薫るフェスタ」は好天に恵まれ多数の来場者があった。</p>
------------	---

事業名	青少年育成事業	担当G	生涯学習グループ
-----	---------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 1_学校教育の充実したまちをつくる					
	施策 3_青少年の健全育成					
事業概要	青少年の健全育成を図るため、青少年問題協議会の開催や子ども会育成連絡協議会等の青少年団体の育成・支援、青少年健全育成の啓発活動等を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出		歳入			
1 報酬	170,000	財源内訳	一般財源	1,327,336	
8 報償費	20,000		特定財源	国庫支出金	
9 旅費	0			県支出金	
11 需用費	98,820		使用料・手数料		
12 役務費	1,836		その他		
19 負担金、補助及び交付金	1,036,680		町債		
歳出計	1,327,336		歳入計	1,327,336	

3. 活動指標

①青少年問題協議会

	29年度	30年度	元年度
開催回数	2回	2回	2回
委員数	20人	20人	20人

②子ども会育成連絡協議会

	29年度	30年度	元年度
子ども会加入者数	1,125人	1,051人	979人
単位子ども会数	24	22	20

4. 成果指標等

事業の成果等について	<p>播磨町青少年問題協議会では、地域の教育力向上を目標に、3本の活動テーマ、「あいさつ運動をひろめよう」「親子・ファミリーで地域活動に参加しよう」「青少年を地域で見守り育てよう」を設けている。講師を招聘してネットトランプを含む県下の青少年問題の現状と課題を共通理解し、学校・地域・家庭の連携の下、青少年の健全育成に取り組むことができた。</p> <p>子ども会育成連絡協議会では、東子連協及び町子連協の活動に子どもたちが積極的に参加することができた。加えて、子連協役員会で意思の疎通を図って創意工夫した結果、組織の運営がスムーズに行えた。</p>
------------	--

事業名	文化行事開催事業	担当G	生涯学習グループ
-----	----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 3_芸術・文化活動の推進					
事業概要	美術展、菊花展、文化祭等の開催を支援し、住民の芸術文化への理解と関心を高め、芸術文化活動の推進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
19 負担金、補助及び交付金		1,596,000	財 源 内 訳	一般財源	1,596,000	
				特 定 財 源	国庫支出金	
					県支出金	
					使用料・手数料	
					その他	
					町 債	
歳 出 計		1,596,000		歳 入 計	1,596,000	

3. 活動指標

①美術展出品者数・来館者数

	29年度	30年度	元年度
出品者数	178人	165人	154人
出品点数	182点	169点	158点
来館者数	1,410人	1,224人	1,118人

②菊花展

	29年度	30年度	元年度
出品者数	19人	17人	13人
出品点数	250点	236点	248点

③町民文化祭

	29年度	30年度	元年度
出演団体数	20団体	19団体	23団体
来場者数	750人	750人	120人

4. 成果指標等

事業の成果等について	各実行委員会等において各展覧会や文化祭の企画運営を行い、創意工夫をしながら実施できた。
------------	---

事業名	体育レクリエーション推進事業	担当G	生涯学習グループ
-----	----------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2_スポーツ活動の推進					
事業概要	スポーツ推進委員会の設置、各種スポーツ・レクリエーション大会や教室の開催及びスポーツ指導者の育成等に努め、スポーツ・レクリエーションの日常化を推進する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算					
歳出		歳入			
1 報酬	1,275,000	財 源 内 訳	一般財源	5,563,535	
8 報償費	380,500		特 定 財 源	国庫支出金	
9 旅費	16,780			県支出金	
11 需用費	267,741			使用料・手数料	
12 役務費	25,514			その他	
13 委託料	310,000		町債		
19 負担金、補助及び交付金	3,288,000				
歳出計	5,563,535		歳入計	5,563,535	

3. 活動指標

①スポーツ推進委員

	29年度	30年度	元年度
委員数	15人	15人	15人
委員会・研修会回数	16回	12回	13回
スポーツ行事等指導運営数	14回	9回	13回

②主なスポーツ行事等の参加者数

	29年度	30年度	元年度
陸上競技記録会	274人	282人	365人
長なわとび大会	266人	287人	248人
ロードレース大会	1,327人	923人	1,004人

4. 成果指標等

事業の成果等について	スポーツ推進委員や各種スポーツ団体、ボランティアの協力や参画を得て、各種スポーツ・レクリエーションの行事等を開催し、住民の健康づくりや仲間づくりが図られた。
------------	--

事業名	学校開放管理運営事業	担当G	生涯学習グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2_スポーツ活動の推進					
事業概要	小学校と中学校の体育施設を開放し、播磨町在住・在勤者等を対象に住民のふれあいや健康増進、学習の場、子どもの居場所としての活用を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
13 委託料		1,150,848	財 源 内 訳	一般財源		
14 使用料及び賃借料		172,656		特定財源	国庫支出金	
					県支出金	
					使用料・手数料	1,323,504
					その他	
					町債	
歳出計		1,323,504	歳入計		1,323,504	

3. 活動指標

学校体育施設使用状況

学校体育施設		29年度		30年度		元年度	
		使用団体数	開放使用日数	使用団体数	開放使用日数	使用団体数	開放使用日数
播磨小学校	グラウンド	3団体	189日	3団体	165日	2団体	165日
	体育館	16団体	211日	14団体	248日	11団体	238日
蓮池小学校	グラウンド	7団体	102日	6団体	111日	4団体	98日
	体育館	20団体	277日	23団体	299日	24団体	294日
播磨西小学校	グラウンド	3団体	99日	3団体	101日	3団体	89日
	体育館	20団体	146日	13団体	178日	18団体	156日
播磨南小学校	グラウンド	2団体	99日	6団体	100日	3団体	98日
	体育館	21団体	194日	16団体	210日	19団体	202日
播磨中学校	テニスコート	1団体	77日	1団体	81日	1団体	55日
	体育館	5団体	166日	5団体	153日	9団体	136日
	武道場	2団体	135日	3団体	122日	2団体	107日
播磨南中学校	体育館	8団体	125日	7団体	128日	8団体	114日
	武道場	5団体	222日	4団体	189日	4団体	127日

4. 成果指標等

事業の成果等について	学校施設の空き時間において、地域住民のスポーツ活動やふれあい活動の場として利用され、健康づくりや仲間づくりに貢献できた。
------------	--

事業名	学校プール一般開放管理運営事業	担当G	生涯学習グループ
-----	-----------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	社会教育総務費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2_スポーツ活動の推進					
事業概要	播磨町立小学校（播磨・蓮池）のプールを夏季の水泳施設として、学校教育に支障がない範囲内において一般開放し、その適正な管理運営を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算						
歳出			歳入			
11	需用費	321,870	財 源 内 訳	一般財源		4,139,931
13	委託料	3,365,712		特 定	国庫支出金	
18	備品購入費	1,505,520		財	県支出金	
				源	使用料・手数料	1,053,171
				町	その他	
			債			
歳出計		5,193,102	歳入計		5,193,102	

3. 活動指標

①開放期間と時間

令和元年7月20日（土）～8月18日（日）（30日間）

午前の部 10：00～12：00 午後の部 13：00～15：00 入れ替え制

7月27日（土） 蓮池小学校（学校行事により中止） 8月15日（木）台風10号の接近により中止

②使用者数

		29年度	30年度	元年度
一般	播磨小	212人	218人	314人
	蓮池小	381人	343人	399人
幼児	播磨小	84人	124人	206人
	蓮池小	226人	180人	225人
小学生	播磨小	861人	778人	945人
	蓮池小	1,159人	1,205人	1,090人
中学生	播磨小	16人	30人	75人
	蓮池小	17人	51人	75人
合計	播磨小	1,173人	1,150人	1,540人
	蓮池小	1,783人	1,779人	1,789人

4. 成果指標等

事業の成果等について	「播磨小学校」「蓮池小学校」の学校プールを一般開放し、夏季の水泳施設として提供できた。特に小学生を中心に、幅広い年代の使用があった。 なお、一般開放の運営については、専門業者に委託し、安全確保に努めた。
------------	--

事業名	スポーツ施設管理事業	担当G	生涯学習グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策2_スポーツ活動の推進					
事業概要	総合体育館をはじめとするスポーツ施設を指定管理者により適正に管理運営し、住民のスポーツ・レクリエーション活動の推進を図る。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算							
歳出			歳入				
11 需用費		857,002	財 源 内 訳	一般財源		39,505,826	
12 役務費		288,680		特 定 財 源	国庫支出金		
13 委託料		38,212,400			県支出金		
14 使用料及び賃借料		147,744		使用料・手数料			
				その他			
			町 債				
歳 出 計		39,505,826	歳 入 計		39,505,826		

3. 活動指標

利用人員

(単位：人)

	29年度	30年度	元年度
大体育室	50,951	50,810	28,675
中体育室	40,058	39,961	34,982
ミーティング室	3,067	4,536	3,659
トレーニング室	13,364	13,442	12,865
新島球場	23,289	14,385	16,338
浜田球場	16,731	18,353	18,465
望海公園球場	11,985	10,713	9,957
浜田テニスコート	18,946	18,883	17,678
秋ヶ池運動場	21,547	20,416	21,347
はりまシーサイドドーム	52,660	43,494	47,286
うみえーる広場フットサルコート	12,825	16,418	11,863

※はりまシーサイドドーム (H30.11.15～12.2閉鎖) ※大体育室 (令和元.7.1～10.31閉鎖)

4. 成果指標等

指標 1	指標の 名称	スポーツ施設利用人員	説明	全スポーツ施設の年間利用人員		
	指標の 数値	目標指標	29年度	30年度	元年度	備考
		285,000人	265,423人	251,411人	223,115人	

事業名	人権教育啓発事業	担当G	生涯学習グループ
-----	----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標4_つながりを大切にするまち					
	政策1_人権を大切にするまちをつくる					
	施策1_人権・平和教育の推進					
事業概要	① 部落差別をはじめあらゆる差別の解消に向け、ふれあいや交流を通して、よりよい人間関係づくりを目指す地域住民の主体的な活動を支援する。 ② いきいきフォーラムの実施、各種資料の作成・貸出・講演会・研修会・交流会など、多彩な実践活動を通じて人権尊重の意識の向上を図る。 ③ 住民の人権啓発活動や交流活動等、主体的な人権尊重の地域づくり事業に要する経費の一部を補助する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
1 報酬	1,504,500	財 源 内 訳	一般財源	8,142,406
8 報償費	1,466,500		特 国庫支出金	
9 旅費	38,410		定 県支出金	375,000
11 需用費	2,499,938		財 使用料・手数料	
12 役務費	17,294		源 その他	
13 委託料	517,360		町 債	
14 使用料及び賃借料	685,800			
18 備品購入費	196,680			
19 負担金、補助及び交付金	1,590,924			
	0			
歳出計	8,517,406	歳入計	8,517,406	

3. 活動指標

① 「共に生きよう ふれあいのまち」映画会・「心ふれあう 町民のつどい」講演会参加者数（概数）

	29年度	30年度	元年度
映画会（2回上映）	550人	300人	200人
講演会	400人	380人	300人

② コミセンのつどい参加者数

	29年度	30年度	元年度
東部コミセンのつどい	70人	90人	65人
西部コミセンのつどい	90人	110人	92人
野添コミセンのつどい	100人	160人	180人
南部コミセンのつどい	165人	140人	160人

③ 「人権啓発カレンダー」、冊子「人権教育のすすめ」の作成

- ・人権啓発資料編集委員会（7名） 年10回開催
- ・人権啓発カレンダー 例年11月24日に全戸配布 人権教育のすすめ 例年3月24日に全戸配布

4. 成果指標等

事業の成果等について	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発カレンダーには、住民より募集した人権標語やふれあい写真をはじめ、環境や防災に関する情報も掲載することで、多くの住民に愛用されている。 ・人権教育のすすめは、テーマを「私を伝えよう あなたを知ろう 共に生きよう」とし、一人一人のつながりが人を大切にする温かい和になっていくことを住民に発信することができた。 ・人権尊重の地域づくり事業は、各自治会独自の取組がみられる。
------------	--

事業名	人権教育研究事業	担当G	生涯学習グループ
-----	----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標4_つながりを大切にすまち					
	政策1_人権を大切にすまちをつくる					
	施策1_人権・平和教育の推進					
事業概要	① 人権教育における推進・啓発方法、学習内容、評価等について研究協議する。 ② 「播磨町人権教育基本方針」の趣旨を達成するための、より効果的な推進方法の工夫、学習内容の系統化、適切な評価を行う。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算							
歳出			歳入				
1 報酬		42,500	財 源 内 訳	一般財源		4,068,202	
13 委託料		600,000		特 定 財 源	国庫支出金		
19 負担金、補助及び交付金		3,425,702			県支出金		
				使用料・手数料			
				その他			
			町 債				
歳 出 計		4,068,202	歳 入 計			4,068,202	

3. 活動指標

①「播磨町人権・同和教育研究協議会」総会・研究大会参加者数（概数）

	29年度	30年度	元年度
総会（幹事）	140人	120人	120人
研究大会	420人	400人	300人

②「播磨町人権・同和教育研究協議会」理事会・研修会等の回数

	29年度	30年度	元年度
常任理事会	3回	4回	4回
理事会	3回	3回	3回
理事研修	1回	1回	1回
機関紙発行委員会	3回	3回	3回

※各推進委員会では、年間3～5回程度研修会を実施

③人権教育推進懇談会

- ・人権教育推進懇談会（5名） 年2回開催
- ・人権教育及び啓発のあり方について意見交換

4. 成果指標等

事業の成果等について	兵人教や東人教の動向を踏まえ、播同協が積極的に事業を実施し、「いきいきフォーラム」を支援するなど人権文化があふれるまちづくりを目標に、主体的な運営が行われた。
------------	---

事業名	男女共同参画推進事業	担当G	生涯学習グループ
-----	------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	人権教育費
総合計画での位置付け	基本目標4_つながりを大切にするまち					
	政策1_人権を大切にするまちをつくる					
	施策1_人権・平和教育の推進					
事業概要	女性の潜在力を活用し、暮らしやすい社会、活力ある社会をつくるため、様々な分野での取組が必要となっている。住民意識の醸成を図るとともに、関係機関と連携し女性の社会参加を支援する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算							
歳出			歳入				
8 報償費		1,200	財 源 内 訳	一般財源		229,293	
9 旅費		0		特 定 財 源	国庫支出金		
11 需用費		227,589			県支出金		
12 役務費		504		使用料・手数料			
				その他			
				町 債			
歳 出 計		229,293	歳 入 計		229,293		

3. 活動指標

①啓発イベント開催状況

	29年度	30年度	元年度
講演会	1回	1回	1回
セミナー	2回	1回	1回
女性就労相談会	1回	1回	1回

4. 成果指標等

事業の成果等について	講演会やセミナー等の開催によって男女共同参画社会推進の機運が醸成された。 また、就労相談会は、女性の就労に関して情報提供を行うことで、女性活躍につながる学びの場となった。
------------	--

事業名	播磨西小学校校舎大規模改造事業	担当G	教育総務グループ
-----	-----------------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	小学校費	目	学校管理費
総合計画での位置付け	基本目標1_豊かな心と人を育むまち					
	政策1_学校教育の充実したまちをつくる					
	政策2_学べる環境の充実したまちをつくる					
事業概要	播磨西小学校の校舎は昭和51年の竣工以来、平成5年に大規模改造工事を実施しているが、その際に電気配線や設備配管を改修していないことから老朽化が進行し、維持管理が非常に困難な状態にある。そのようなことから校舎の長寿命化工事を実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算			
歳出		歳入	
13 委託料	12,650,000	一般財源	12,650,000
		特 定 財 源	
		国庫支出金	
		県支出金	
		使用料・手数料	
		その他	
		町 債	
歳 出 計	12,650,000	歳 入 計	12,650,000

3. 活動指標

主な事業内容	校舎大規模改造工事にかかる実施設計業務 1式
--------	------------------------

4. 成果指標等

事業の成果等について	工事実施の準備ができた。
------------	--------------

事業名	中央公民館改修事業	担当G	生涯学習グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 1_生涯学習の充実					
事業概要	中央公民館の計画的かつ効率的な改修を進めるため作成した改修計画に基づき、既存不適格や経年劣化等により老朽化が進む施設及び設備の改修をする。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
11 需用費	890,946	財 源 内 訳	一般財源	35,770,775
12 役務費	50,516		特 国庫支出金	
13 委託料	4,430,800		定 県支出金	27,374,000
15 工事請負費	254,985,867		財 使用料・手数料	
18 備品購入費	2,138,646		源 その他	199,352,000
			町 債	
歳出計	262,496,775		歳入計	262,496,775

3. 活動指標

	29年度	30年度	元年度
実施内容	改修工事实施設計 業務 一式	<ul style="list-style-type: none"> ・監理業務 一式 (2,613,600円) ・実施設計業務 一式 (研修棟改修工事) 1,634㎡ (8,756,640円) ・大ホール改修工事 大ホール棟462.0㎡ (91,858,752円) 	<ul style="list-style-type: none"> ・監理業務 一式 (4,430,800円) ・研修棟改修工事 (254,985,867円) RC造2 階建 1,634㎡ 建築(外 壁、塗装、防水、屋根、内 装改修) 電気(受変電設 備、電灯設備、非常放送設 備、自火報等) 機械(給 水設備、衛生設備、屋内消 火栓設備、換気設備)

4. 成果指標等

事業の成果等について	平成30年度に実施した大ホールの改修工事に引き続き、建築より約40年が経過し老朽化が進行した研修棟についても大規模な改修工事を実施した。その結果、利用者に良好な環境を提供できるようになった。
------------	---

事業名	総合体育館改修事業	担当G	生涯学習グループ
-----	-----------	-----	----------

1. 事業の概要等

予算科目	款	教育費	項	保健体育費	目	体育施設費
総合計画での位置付け	基本目標 1_豊かな心と人を育むまち					
	政策 2_学べる環境の充実したまちをつくる					
	施策 2_スポーツ活動の推進					
事業概要	総合体育館において、経年劣化した施設及び設備を改修・更新し、安全に配慮した施設及び設備の整備等を計画的に実施する。					

2. 事業費及び財源内訳

(単位：円)

元年度決算				
歳出		歳入		
13 委託料	979,000	財 源 内 訳	一般財源	979,000
15 工事請負費	41,800,000		特 定 財 源	
			国庫支出金	
			県支出金	
			使用料・手数料	
			その他	41,800,000
		町 債		
歳 出 計	42,779,000	歳 入 計	42,779,000	

3. 活動指標

	29年度	30年度	元年度
主な改修内容等	<ul style="list-style-type: none"> 設計業務、監理業務一式 駐車場アスファルト舗装 (1,818㎡) 駐車場ライン引き (841m) 目隠しフェンス (23.3m) 片開きフェンス扉 (2箇所) 	<ul style="list-style-type: none"> 設計業務 一式 (総合体育館大体育室床改修) 1,015,200円 	<ul style="list-style-type: none"> 監理業務 一式 (979,000円) 大体育室床改修 1,110.3㎡ (41,800,000円)

4. 成果指標等

事業の成果等について	昭和54年の建築以来約40年を経過し、経年劣化した大体育室の床全体の改修を行うことができ、良好な施設環境を提供できるようになった。
------------	---